

MPS実用化推進協議会 第1回学術シンポジウム
2024年1月31日（水）13:30-
@SHIMZDU TOKYO INNOVATION PLAZA

キックオフシンポ後の アンケート結果報告

国立医薬品食品衛生研究所 薬理部
MPS実用化推進協議会 事務局
山崎 大樹

キックオフシンポジウムについて

キックオフシンポジウム（2023年8月21日）
@SHIMAZDU TOKYO INNOVATION PLAZA
参加者：155名（ゲスト含、当日欠席者含）



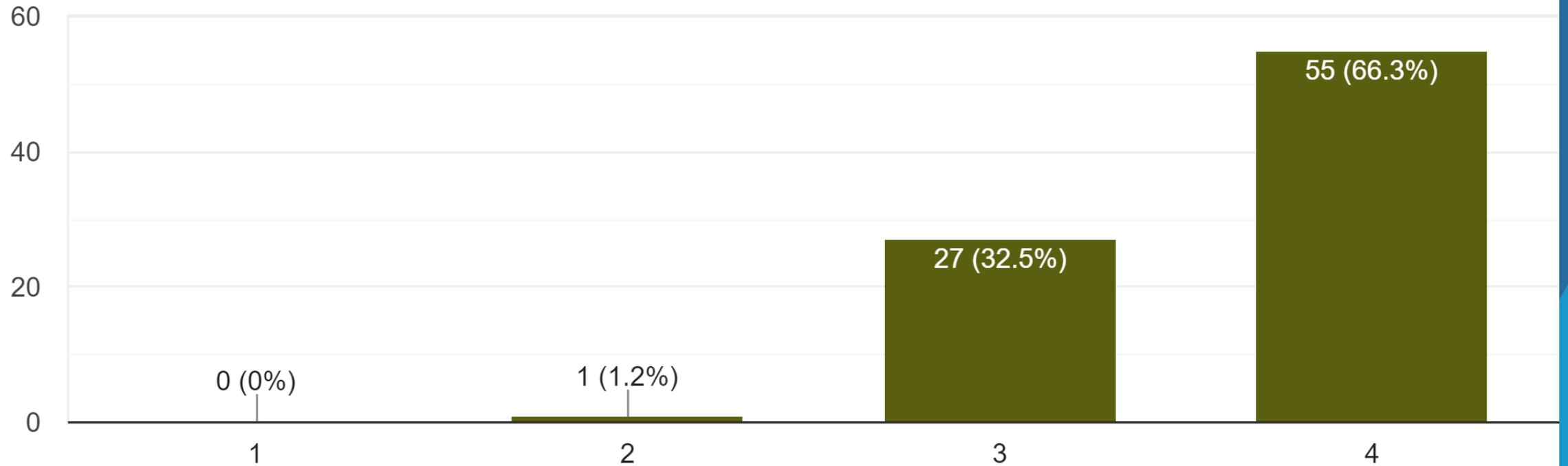
キックオフシンポジウム終了後
参加者155名にアンケート送付
↓
回答者83名

設問

- Q1. キックオフシンポジウムにはどのくらい満足されましたか？
- Q2. ご自分の仕事との関連性や、仕事に役立つ情報はありましたか？
- Q3. 懇親会については、いかがでしたか？
- Q4. 今後の参加について、お聞かせください。
- Q5. 今後の開催方法について、お聞かせください。
- Q6. ご意見がありましたらお願いします。
- Q7. 取り上げて欲しいテーマ・内容

Q1 キックオフシンポジウムにはどのくらい満足されましたか。

83 件の回答

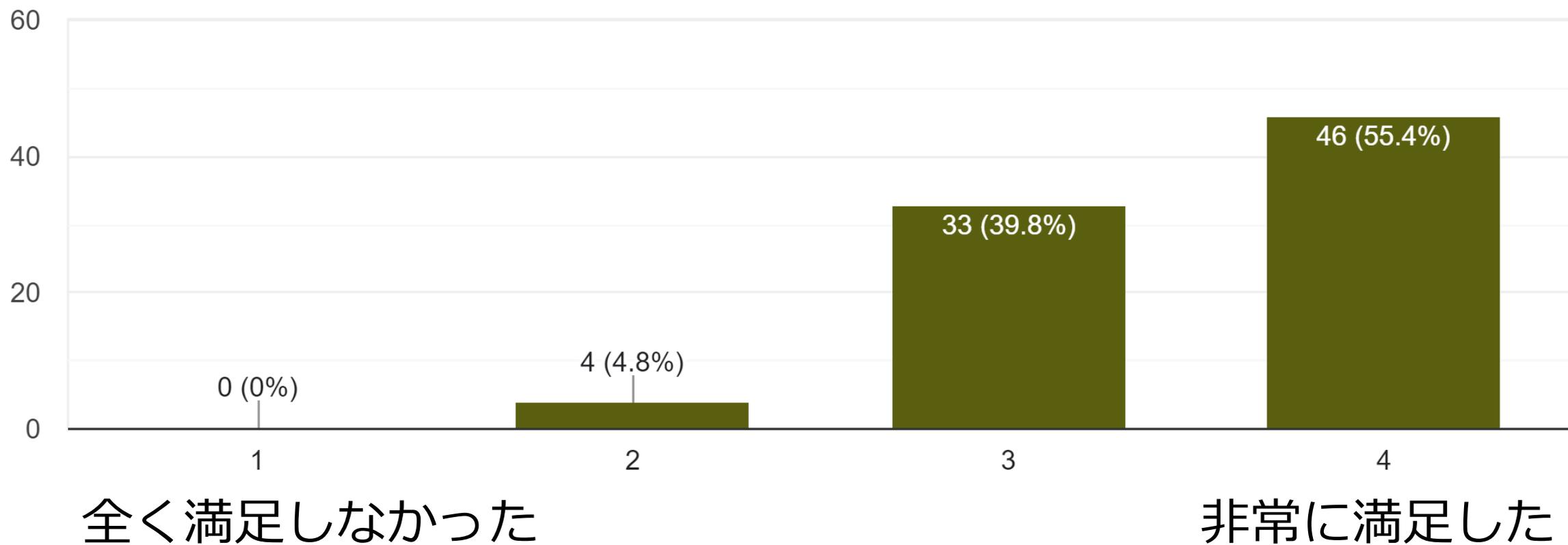


全く満足しなかった

非常に満足した

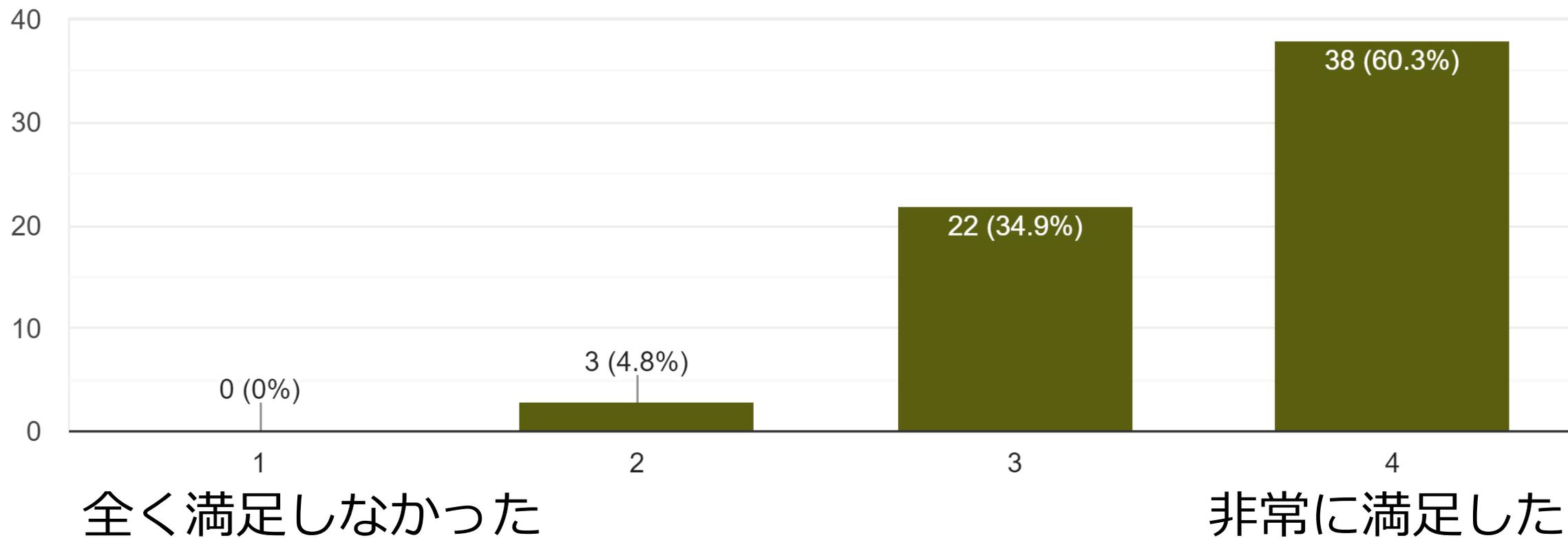
Q2 ご自分の仕事との関連性や、仕事に役立つ情報はありましたか。

83 件の回答

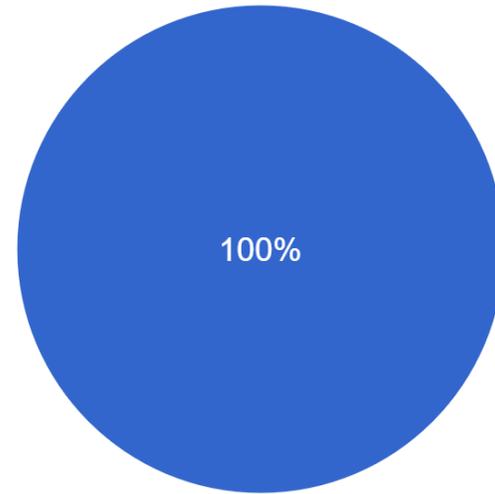


Q3 懇親会については、いかがでしたか？

63件の回答

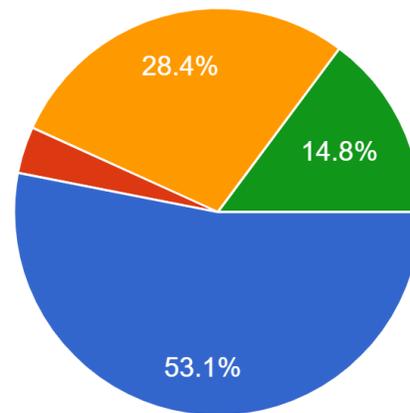


Q4 今後の参加について、お聞かせください。
81件の回答

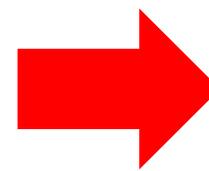


- 参加する
- 参加しない

Q5 今後の開催方法について、お聞かせください。
81件の回答



- 対面開催を希望する
- オンライン開催を希望する
- ハイブリッド開催を希望する
- ハイブリット開催を希望する



開催について、ハイブリッド開催も
検討したがポスター発表・企業
展示を企画したため、対面とした

Q6 今回のキックオフシンポジウム及び懇親会についてご意見がありましたらご記入ください。

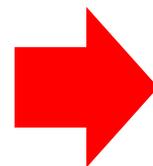
- ▶ 比較的にじんまりした会場でしたので、いろいろな方々と話しやすかったです。この感じで続けていただけると幸いです。
- ▶ CSAHiでお世話になっている方など、実際にFtoFでお会いできてよかったです
- ▶ 素晴らしい会場で、ホスピタリティも良かったと思います。
- ▶ お忙しい中、準備していただき、ありがとうございました。
- ▶ やっぱり懇親会でお酒を飲みながらフランクに直接お話ができるって最高だと、あらためて実感しました。個人的にはとても充実した時間でした。
- ▶ 非常に充実していました。ありがとうございます。
- ▶ 大変有意義な場でした。ありがとうございます。
- ▶ 住友ベークライトの発表は、企業の考え方をよく理解できました。今後の会議では、もっと企業（ユーザー、メーカー、その他）の方からの発表があるとより興味深い協議会になると感じました。
- ▶ 島津製作所様の施設が素晴らしかったです。
- ▶ 多くの方とお話をする機会に得ました。ありがとうございました。
- ▶ 懇親会で、多くの方と情報交換できたことは大変ありがたかったです。
- ▶ かなり多くの方と名刺交換ができてよかった
- ▶ 非競合であるマクロPKは受託、スペシフィックな評価は社内実装とのご意見に同意しました。マクロPKの実績を積むためにも、協議会として情報発信を継続頂きたいです。
- ▶ 島津さんの場所提供に感謝いたします。素晴らしい環境でした。
- ▶ 非常に多岐にわたる分野の参加者とお話させていただき、MPS実用化の可能性を強く感じたと共に如何に産業化するところに関しては課題が多い状況と再認識することが出来ました。ユーザー企業様の声というのは後押しになりますので今後も参加者が増えていく会になることを期待しております。
- ▶ 非常に有意義な時間でした。
- ▶ ネットワーキングができて、非常に良かったと感じました。また継続いただけると幸いです。

有意義だったと前向きな意見を多数いただいた

Q6 今回のキックオフシンポジウム及び懇親会についてご意見がありましたらご記入ください。

- ▶ ポスター発表や展示ブースなどでの相互の情報交換の場があっても良かったのでは
- ▶ アカデミックな内容がもう少し充実していたらより楽しめたかもしれない。
- ▶ 懇親会で自己紹介する機会があればよいと思いました。
- ▶ オンライン開催が良かったです。特に、あの気候のなか外出は体力的にしんどかったです。今後、現地開催のみの場合、参加は少し考えます。
- ▶ 当時のの会場でもお話がありましたが、参加登録を行った際に【登録完了メール】などの送付をしていただけると非常に助かります。
- ▶ 全国から出席しやすくする、という観点で、ハイブリッド形式での開催をお願いいたします。
- ▶ ネームプレートの文字が小さくとても見にくかった。少し離れた位置からでも読める程度の大きさにしていただけると助かります。
- ▶ 今回は所用があり参加できませんでしたので、上の質問は3にしております。
- ▶ お忙しい中、開催頂きましてありがとうございます。距離的な問題もあり、弊社の関係するメンバーが全員、現地での参加は難しく、シンポジウムのみでもハイブリッド開催として頂けると幸いです。
- ▶ 懇親会は個人参加の場合負担厳しいです。なので参加できませんでした。
- ▶ "AMED-MPS事業では扱っていない、皮膚、免疫等のMPSについての講演が聴きたい。また、食品メーカーや化粧品メーカーの研究動向についても聴いてみたい。"
- ▶ 今回の懇親会の料理は、すし類ばかりで、楽しめませんでした。飲み物は良かったと思います。

- 相互の情報交換が欲しかった
- オンライン開催、ハイブリッド開催
- ネームプレートの文字を大きく
- 皮膚、免疫等のMPSについても興味がある
- 懇親会の料理に不満
- 参加登録確認メール



本シンポジウムへの反省点:

- ネームプレートを見やすく
- 参加登録確認メールを送る

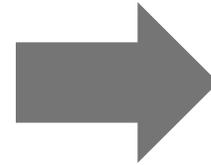
との意見をいただいた。

Q7 今後、取り上げて欲しいテーマ・内容があれば記載ください。(回答1)

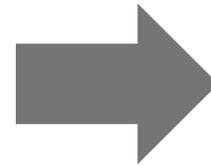
- ▶ 必要とされる細胞のクライテリアに関する話題など
- ▶ 質のいい細胞とは？
- ▶ MPSに適した細胞に関して
- ▶ MPSに搭載する細胞とその品質
- ▶ MPSに使用する細胞の性能差（ロット差）
- ▶ MPSとスフェロイドやオルガノイドとの現在と今後のかかわりについて

- ▶ 薬効薬理試験における課題と求められる機能とアッセイディベロップメント
- ▶ 2D, Trans-wellに対する優位性
- ▶ マイクロPK
- ▶ BBB
- ▶ オルガノイド
- ▶ 心筋関連
- ▶ ニッチな領域でのMPSの活用事例（特に眼科領域）

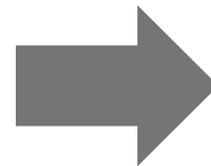
- ▶ 食品業界におけるMPSの利活用と今後の展望



MPSに搭載する細胞



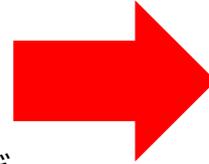
臓器／モデル



製薬業界以外
(食品、化学物質等)

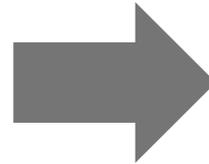
Q7 今後、取り上げて欲しいテーマ・内容があれば記載ください。（回答2）

- ・ 製薬メーカーが求めるMPSサービスの形
- ・ ユーザー企業からのニーズ紹介
- ・ エンドユーザーのニーズ
- ・ 製薬メーカーからの要望など
- ・ 創薬企業のMPSに対するニーズについて
- ・ ユーザー側から見てMPSに期待するアプリケーションの提案など
- ・ MPSユーザー側のニーズ。ニーズを踏まえてMPS実用化に向けた細胞・デバイスの要求特性のディスカッション。



エンドユーザー
(主に製薬企業)のニーズ
⇒第一三共
Veronika様
から講演いただいた

- ・ 海外でのMPS利用動向
- ・ 海外のIND申請時のMPS利用の最新情報等
- ・ 海外のMPS実用化状況
- ・ 海外の情報
- ・ 海外でのMPS製品・市場の実態について
- ・ 海外のMPS技術に関する具体例
- ・ 先行する海外MPSの動向, シェア
- ・ 海外製品の利用状況など
- ・ 引き続き海外の状況をアップデートしていただけるとありがたいです
- ・ MPS開発の世界動向

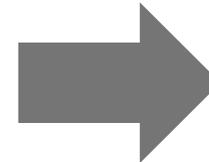


海外の動向
IND申請
利用状況 等

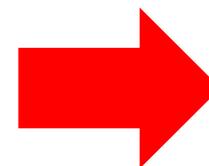
Q7 今後、取り上げて欲しいテーマ・内容があれば記載ください。（回答3）

- 動態，薬理，安全性における創薬活用事例の紹介（国内外問いません）
- 製薬企業での実例
- 製薬企業様でのMPS活用の実態共有
- 出来る限り多くの企業での取り組み事例
- 各社さんでのMPS使用状況が知りたく思いました。
- MPS実用化からの各機関・企業様の動向
- ユーザー（特に国内）の使用感フィードバック（国産MPS，市販の海外MPS含め）
- 創薬での実用例について。海外の情報があればベター。
- 海外で先行販売されている製品の実際の活用例が知りたい。特に実施のデータをみたい。
- 国内外MPS実用例の紹介
- ▶ 毒性評価への応用事例

- ▶ MPSにおける海外と国内の比較、海外のデバイスの紹介（国内に利用者がいらっしやれば。。。）
- ▶ 各国、特に欧米のMPSに関する取組等の情報。日本の開発方針等。
- ▶ 世界に遅れた現時点、1点突破する国家戦略的なテーマは何か？どこまでの団体が連携するか？



MPSの実用例
(国内、海外含む)

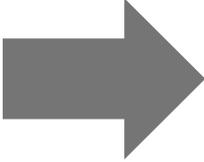


日本としての方針
⇒本シンポジウム
にて紹介

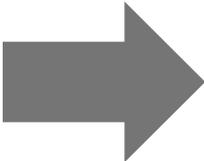
Q7 今後、取り上げて欲しいテーマ・内容があれば記載ください。(回答4)

- ▶ 日本の規制当局（PMDAになるのでしょうか）側からのMPSに対する期待や、レギュレーションの考え方、どのようなMPSであれば前臨床試験の代替法として認められるのかなど、より実用化に向けた課題の抽出などを伺いたいと思いました。
- ▶ MPSの最新の動向，各局のActivityの中身をまとめたものを共有してほしい
- ▶ MPSのガイドライン化やJaCVAMでの取り組みなど
- ▶ 規制当局の動向（国内・国外）
- ▶ ビジネス化、標準化に関する政府サポートの具体的な内容
- ▶ 法令等への影響や見通し

- ▶ それぞれのデバイスによるMPSのデータ
- ▶ MPSとイメージング技術
- ▶ 次世代MPSに求めるデバイスの性能、機能
- ▶ MPS実装及び各MPSのオンサイトトレーニングやデモ見学
- ▶ ハンズオントレーニングの実施
- ▶ MPSの比較、実験手技
- ▶ MPSプラットフォームの動向
- ▶ MPSの実装に向けて、連携ポイントやお困りごと。課題について。
 - 関連学会（代替法等）、業界団体、標準化活動等の動向
 - 課題間、事業者間の具体的連携
 - in vivo情報との比較，何が模倣でき，何が模倣できないか



規制関係



その他

MPS実用化推進協議会の 今後の活動について

①会員の拡大

会員内訳

| 分類 | 2023 /7/31 | 2024 /1/22 |
|-------------|---------------|---------------|
| 総数 | 149 | 221 |
| 製薬会社 | 20 | 32 |
| CRO | 9 | 20 |
| 食品会社 | 3 | 6 |
| 実験機器メーカー | 26 | 41 |
| 試薬・化学メーカー | 34 | 50 |
| 細胞製造・販売メーカー | 13 | 22 |
| 物流 | 1 | 1 |
| 大学 | 30 | 33 |
| 政府・国立研究所 | 8 | 11 |
| その他 | 5 | 5 |

各種学会での宣伝
幹事会メンバーによる勧誘 等

未入会の方の入会
(シンポジウム参加者)



未入会の方は、
入会をお願いします。
(個人単位での入会と
なっております。ご了
承ください。)

MPS実用化推進協議会 🔍

本シンポジウムの参加：197名

(前回キックオフ155名)

懇親会参加：119名

(前回キックオフ102名)

②年1回のシンポジウムの開催・内容の充実

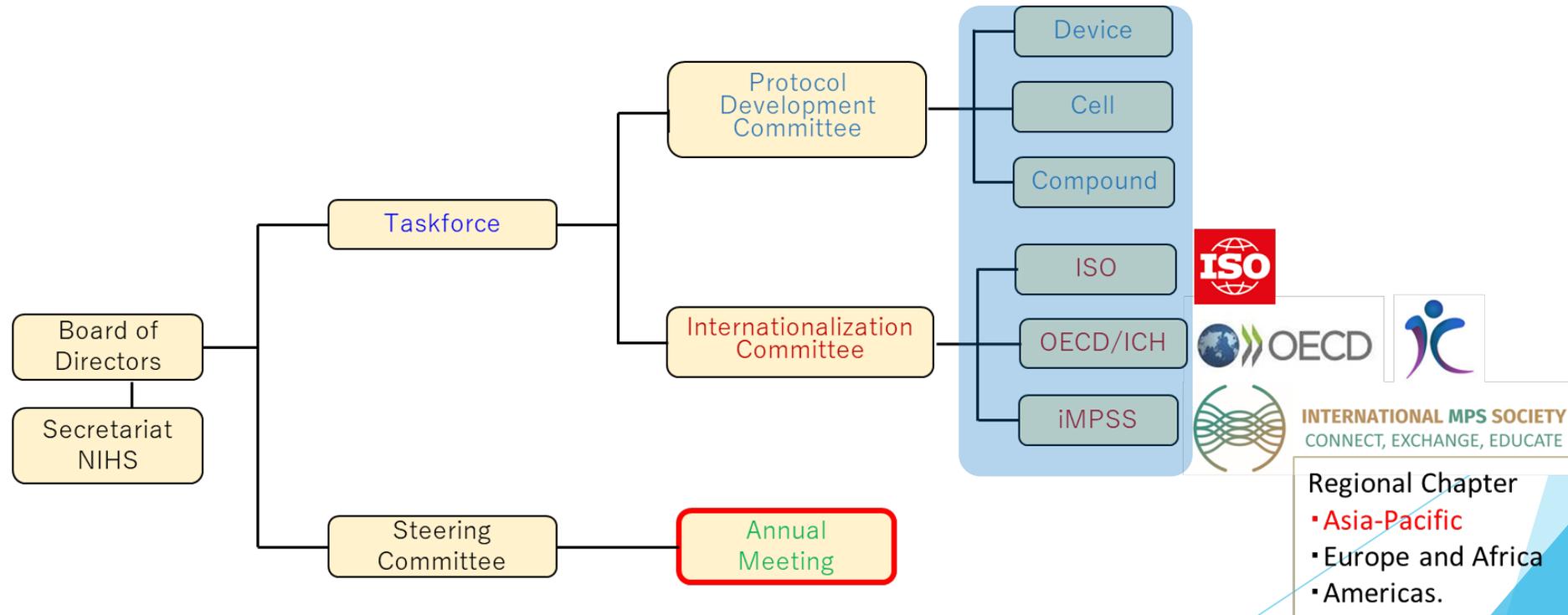
次回、第2回学術シンポジウムの開催

開催時期、場所、内容：未定

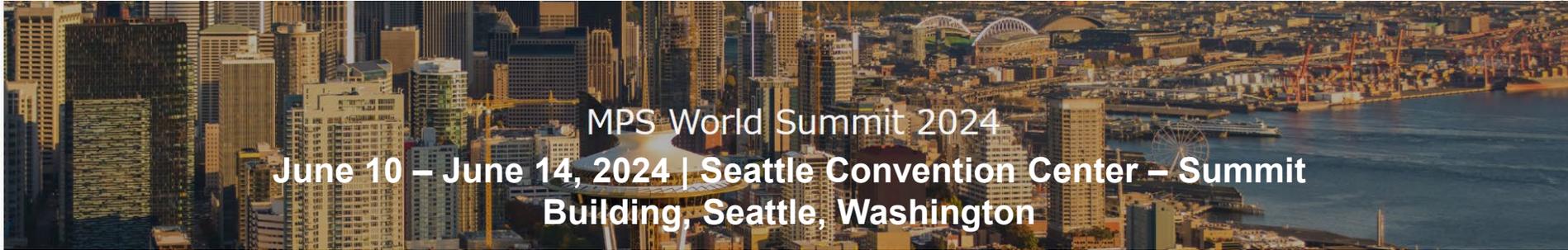
幹事会メンバー、企画運営委員会メンバーで詳細を決定

決定次第、回覧

③RS事業での戦略方針に則り、タスクフォースメンバーの選任



④国際連携、MPS-WSへの参加・協力



Hosts



Elaine Faustman

University of Washington – Institute
for Risk Analysis and Risk
Communication, United States



Thomas Neumann

Nortis, United States



Danilo Tagle

NIH/NCATS, United States

- スポンサー
 - 企業出展
- を受付中
お問い合わせは石田まで

新規情報は随時、回覧致します。

⑤ その他

- ・ 国内連携

CSAHi MPSチーム

MPSサプライヤーWebinar/説明会開催の情報回覧

⇒開催予定のWebinarがありましたら事務局までお知らせください。

- ・ 国際連携

MPSサプライヤーWebinar開催

⇒聞きたい内容等のご希望があれば、アンケートにお書きください。

- ・ ホームページ英語化、情報の拡充

⇒本シンポジウムの内容について更新予定。アンケート結果も随時更新。

- ・ 協議会ロゴ、マークの作成

⇒崇城大学・芸術学部デザイン学科へ作成を募集

- ・ 会則

引き続きMPSの実用化推進のために

ご指導・ご協力をお願い致します。

お問い合わせはMPS実用化推進協議会事務局（mps-kyogikai@nihs.go.jp）にお願いします。

お願い

今回シンポジウム直前に参加あるいはキャンセルを希望される方が多数いらっしゃいました。会場の広さや懇親会発注の関係上、直前の変更を避けていただくと事務局として助かります。また、イベント開催のご連絡は会員の方にのみお送りしているため、未入会の方は入会をお願い致します。ご協力をお願い致します。